

Cisco ATA 186 Analog Telephone Adapter

Cisco ATA 186 Analog Telephone Adapter は、従来の電話機を IP デバイスに変換する受話器とイーサネット間のアダプタです。Cisco ATA にアナログ装置を接続すると、新しくて便利な IP テレフォニー アプリケーションの利点を数多く活用できます。

Cisco Analog Telephone Adapter 製品は、次世代 Voice over IP (VoIP) ターミネーションを世界中のビジネス環境や住宅に提供する標準ベースの通信装置です。

従来の電話機への投資保護

Cisco ATA 186 は、それぞれ個別の電話番号を持つ 2 つの音声ポートと、1 つの 10BaseT イーサネット ポートをサポートします。このアダプタにより、デジタル加入者線 (DSL)、固定ワイヤレス、およびケーブル モデム構成などのブロードバンド パイプのほかに、既存のイーサネット LAN を使用できます。

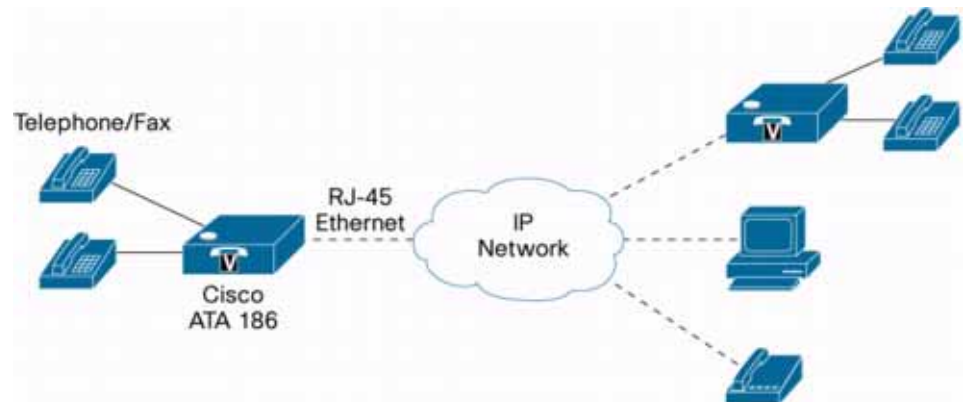
優れた費用対効果

Cisco ATA 186 を使用すると、アナログ電話装置を低コストで IP デバイスに変換できます。Cisco ATA 186 は、企業ネットワーク、小規模オフィス環境、または急成長しつつある VoIP 管理対象音声サービスおよびローカル サービス市場のいずれかに接続しているお客様のニーズに応える理想的なソリューションです。

企業のお客様は Cisco ATA 186 を使用して、アナログ式の電話機や FAX 機器を VoIP ネットワークに接続します。(注) サービス プロバイダーは Cisco ATA 186 を使用することにより、最先端のテレフォニー アプリケーションを利用し、セカンドライン サービスを容易に展開します。



図 1 Cisco ATA 186 — エンドツーエンド ブロードバンド システムのエンドポイント



Cisco ATA 186 を使用すると、アナログ式の電話機およびファックス機器を IP テレフォニーネットワークに接続できます。(注)

表 1. 機能と利点

機能	利点
<ul style="list-style-type: none"> 2 つの音声ポートで従来（アナログ式）のプッシュホン電話機をサポート 注：アナログ電話網のインターフェイス仕様は日本と米国で異なりますので、国内のすべての端末機器（PBX、KTS、FAX、IVR）との接続性を保証するものではありません。購入に際しては、弊社販売代理店にご相談ください。 10BaseT イーサネット ハブまたはスイッチへの RJ 45 接続 	従来の電話機を IP ベースのネットワークに接続
<ul style="list-style-type: none"> Trivial File Transfer Protocol (TFTP) プロビジョニング サーバによる自動プロビジョニング Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) による IP アドレス、ネットワーク ルート IP、およびサブネット マスクの自動設定 組み込み Web サーバによる Web 設定 音声プロンプトによるプッシュホン電話機のキーパッド設定 管理パスワードによる設定とアクセスの保護 ネットワーク経路のリモート アップグレード 	柔軟な設定とプロビジョニングを可能にするオプション
<ul style="list-style-type: none"> 高度な前処理により全二重方式の音声圧縮を最適化 高性能の回線エコー キャンセレーションによりノイズやエコーを消去 Voice Activity Detection (VAD; 音声アクティビティ検出) および Comfort Noise Generation (CNG; コンフォート ノイズ生成) で、無音以外の音声を配信して、帯域幅を節約 動的ネットワーク モニタリングにより、パケット損失などのジッタの影響を削減 	クリアで自然な響きの音声品質
<ul style="list-style-type: none"> Skinny Client Control Protocol (SCCP) — Cisco CallManager テクノロジー 	相互運用性と柔軟な展開を実現するプロトコルをサポート
<ul style="list-style-type: none"> あらゆる環境に適合 	小型フォーム ファクタ設計
<ul style="list-style-type: none"> パスワードは判読できないようにアスタリスクで表示 	強化されたセキュリティ
<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク ステータス ページ 	トラック パケットの入出力およびエラー

システム要件



A	通常のアナログ式の電話機
B	IP ネットワークへのアクセス用 10BaseT カテゴリ 5 ケーブル
C	AC/DC 電源アダプタ用の電源

ソフトウェアの仕様

VoIP プロトコル

- SCCP

音声コーデック*

- G.729、G.729A、G.729AB2
- G.723.1
- G.711a-law
- G.711u-law

* 同時に 2 ポート運用する場合、G.729 使用時には、2 番目のポートは G.711 に限られます。

プロビジョニングと設定

- DHCP (RFC 2131)
- 組み込み Web サーバによる Web 設定
- 音声プロンプトによるプッシュホン電話機のキーパッド設定
- 基本的なブート プロビジョニング (RFC 1350 TFTP プロファイリング)
- ダイヤル プラン プロビジョニング
- SCCP 用 Cisco Discovery Protocol (CDP)

セキュリティ

- TFTP 設定プロファイルの RC4 暗号化

Dual Tone MultiFrequency (DTMF)

- DTMF トーンの検出と生成

アウトバウンド DTMF

- SIP、MGCP、および SCCP の RFC 2833 AVT トーン

コール進捗トーン

- 周波数を 2 セット、オン/オフのケーデンスを 1 セット設定可能

回線エコー キャンセル

- ポートごとのエコー キャンセラ

- エコー長 : 8 ms
- 非線形エコー抑止 (f = 300 ~ 3400 Hz の場合、ERL > 28 dB)
- コンバージェンス時間 = 250 ms
- ERLE = 10 ~ 20 dB
- ダブルトーク検出

音声機能

- VAD (Voice activity detection)
- CNG (Comfort Noise Generation)
- 動的ジッタ バッファ (適応)

FAX **

- G.711 FAX パススルー
- G.711 FAX モード

** 最大 14.4 kbps までの FAX 送信が成功するかどうかは、ネットワーク状況および状況に対する FAX モデム/ファックス装置の許容度に依存しています。ネットワークには、比較的低いネットワーク ジッタ、ネットワーク遅延、およびパケット ロス率が必要とされます。

物理仕様

物理的な製品仕様と適合規格に関する情報の表示は、以下をクリックしてください。

http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/cata/186_188/3_0/english/administration/guide/sccp/sccpaapg.html

発注情報

表 2. Cisco ATA 186 Analog Telephone Adapter

説明	製品番号
Cisco ATA 186、600 Ω インピーダンス	ATA186-I1-A
ATA ごとの CallManager ユニット ライセンス (各装置あたり 1 つ必要)	SW-CCM-UL-ANA
ATA ごとの Cisco CallManager Express ライセンス (各装置あたり 1 つ必要)	SW-CCME-UL-ANA

表 3. Cisco ATA 186 電源ケーブル

説明	製品番号
ATA 電源ケーブル (北米用)	ATACAB-NA
ATA 電源ケーブル (欧州大陸用)	ATACAB-EU
ATA 電源ケーブル (英国用)	ATACAB-UK
ATA 電源ケーブル (オーストラリア用)	ATACAB-AU
ATA 電源ケーブル (アルゼンチン用)	ATACAB-AR
ATA 電源ケーブル (日本用)	ATACAB-JP

サービスおよびサポート

Cisco IP コミュニケーションのサービスおよびサポートでは、統合型ネットワークを展開する際のコスト、時間、および複雑さを軽減し、現在から将来に亘ってお客様のビジネス ニーズに応える回復性の高い AVVID インフラストラクチャの構築を支援しています。

シスコとそのパートナーは、今日での最大規模の IP コミュニケーション ネットワークを設計し展開してきました。それらの経験を通じて、どのように IP コミュニケーション ソリューションをお客様のネットワーク インフラストラクチャに統合するか、さらに、その成果がより早くお客様の業績に反映され、競合優位性を確保するソリューションをどのように提供できるかを十分に理解しています。

IP コミュニケーション ソリューションのプランニング、設計、実装、運用、および拡張をお客様と共同作業で進めていく各種のフレキシブルなサービスを提供することで、すばらしい成果を上げています。

シスコの設計ツールとベスト プラクティスを活用すれば、費用のかかる再設計やダウンタイムを心配することなく、最初から確実にお客様のビジネス ニーズに最適のソリューションを提供できます。実績あるシスコの方式により、お客様が期待する機能を実現するシステムを納期どおりに確実にお届けします。サポート サービスには、リモート ネットワーク運用、統合アプリケーションとネットワーク インフラストラクチャを管理するネットワーク管理ツール、およびテクニカル サポート サービスが含まれています。

シスコは、お客様独自の要件に合ったサービス戦略を実現するために柔軟に対応させていただきます。

©2009 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>
お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター
0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS 含む)
電話受付時間: 平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00
<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

お問い合わせ先